



全日本社会貢献団体機構 平成26年度通常総会を開催

AJOSCOから版 Vol.18 (平成26年6月3日)

5月23日(金)13時より、第一ホテル東京において、全日本社会貢献団体機構平成26年度通常総会が会員、名誉顧問、専務理事、筆頭理事、理事、監事、参与、常任幹事、賛助会員合計約150名の参加のもと開催されました。

冒頭、堀田力会長から、「東日本大震災被災地の方々は、仮設住宅等で厳しい生活を強いられています。当機構としては引き続き特別助成として支援していきます。業界の事業も厳しい中ではありますが、弱者を救う支援として、平成25年は前年より4000万円上回る17億2000万円を拠出しました。全国で頑張っている皆様に感謝申し上げます。地域でみんなが支えあうという共感、共助、共生の精神を示して頑張っていきましょう」との挨拶がありました。

総会では、平成25年度事業活動報告、平成26年度の事業計画・予算案の審議が行われ、いずれも可決承認されました。役員選任の件では、会長、理事



長の再任のほか、一部役員(理事、顧問、専務理事、参与、常任幹事)の退任、新たに元日銀参事の田中哲二氏、千葉大人文学部学術研究科教授の吉田雅巳氏の理事就任等が提案され、承認されました。

次に、社会貢献活動審査委員会委員長代行の脇田直枝理事から第9回社会貢献大賞の審査結果について、梁川康成筆頭理事から平成26年度助成事業の選考結果についてそれぞれ報告がありました。

最後に、青松英和理事長から、「本日決定した平成26年度の事業計画・予算に基づき、より充実した社会貢献活動を展開していきたい。会員である都府県方面遊協の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします」との挨拶があり、盛会のうちに閉会しました。



平成25年度助成事業の成果物展示の様様



青松英和理事長



堀田力会長